

MARS

最先端の診断設備

早期発見につながる診断システム

Truedia /XR

(トゥルーディア/XR)

一般的な胸部健診では、過去のX線撮影フィルムと現在のX線撮影フィルムを目視によって比較し、病巣を見つけました(比較読影)。当院では、胸部X線デジタル撮影装置を用い、撮影したデジタル画像情報を医療画像管理コンピュータに取り込み、Truedia/XRという画像診断システムに過去の画像と現在の画像との差分の計算処理を行わせています。Truedia/XRにより、これまでの目視だけの比較読影よりも早期に確実に病巣を発見する強力なアシスト機能を実現されました。診察においても、患者様に、この差分画像を直接見ていただき、可能な限り分かりやすくご説明をさせていただいております。



過去の撮影画像



現在の撮影画像



差分解析により
早期発見を実現

差分画像解析システムによる病巣の早期発見(イメージ)



医療法人社団 雄好会
 つくばシティア内科クリニック
 附属 人間ドック・健診センター

MARS

〒 305-0031

茨城県つくば市吾妻2-8-8 つくばシティアビル4F
 電話: 029-860-5700 (健診センター専用)

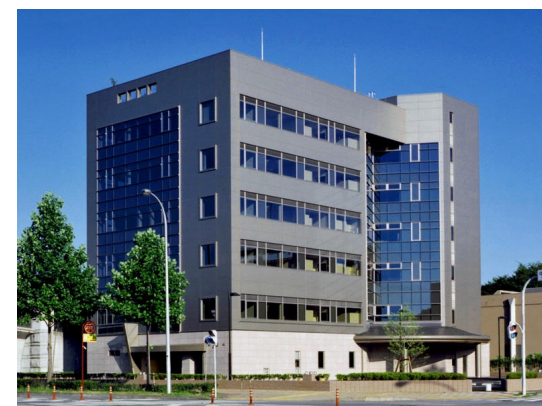
FAX: 029-856-5502

E-Mail: kenshin@cityia.jp

URL: www.cityia.jp

●お問い合わせ・ご相談●
 MARS 人間ドック係
 受付時間: AM9:30~PM5:30

人間ドック ご案内



つくばシティア内科クリニック

附属 人間ドック・健診センター

MARS

(マース)

つくば市指定人間ドック医療機関

医療法人社団 雄好会

ごあいさつ

人は常に「夢」を求めています。その中に「不老長寿」という果てしない人類の夢があります。それは一生かなわない夢かもしれません。しかし個人々の健康管理により、近づくことは可能となっています。

私は人間ドックの本来の目的は単に病気を早期発見することではなく、人間本来の高い活動能力をもった心豊かな生活、さらに「夢」「生きがい」があふれる成功長寿を得ることにあると 생각합니다。

今回、日本のシリコンバレーとして注目されている「未来都市 つくば」の中心地に施設拡充のため移転し、皆様の「身体的」「精神的」健康管理のサポート役としてその成果と情報を皆様にむけて、発信できればと胸を膨らませております。

医療法人社団 雄好会

つくばシティア内科クリニック

附属 人間ドック・健康管理センター「MARS」

理事長 松本 好正

日時

月・火・水・金・土(木・日・祝日休診)

※第1・第3木曜日 レディースデー

受付 AM8:30 終了 PM1:00

料金

日帰り人間ドック ¥43,000(税抜き)

ご予約お申し込み

受診希望日の14日前までに、お電話もしくはメールにてお申込みください(完全予約制)。

※ご予約のキャンセル・変更は速やかにご連絡願います。開始時間に30分以上遅れる場合には、日程を変更させていただく場合がございます。また、準備の都合上、キャンセル料をご請求させていただく場合がございます。

結果報告

受診後10~14日後に、人間ドック成績表を受診者ご本人様宛に郵送いたします。

※一部の検査項目につきましては、当日のご報告が可能な場合がございます。

日帰り人間ドック 検査項目

検査項目	検査内容
便潜血反応検査	便中の血液の有無により、胃や腸の出血性病変を調べます。免疫性疾患(大腸がん)の70%で陽性が示されます。
尿検査	比重、pH、ウロビリノーゲン、ケトン体、タンパク、糖、潜血、沈渣を調べます。
赤血球数	貧血や多血症の有無を知るために調べます。
ヘモグロビン	小球性低色素性貧血と正球形正色素性貧血を調べます。
ヘマトクリット	鉄欠乏性貧血や悪性貧血を調べます。
MCH(平均赤血球ヘモグロビン量)	赤血球に含まれているヘモグロビンの平均値です。
MCV(平均赤血球容積)	赤血球の平均的な大きさです。
MCHC(平均赤血球ヘモグロビン濃度)	赤血球に含まれているヘモグロビンの濃度です。
血小板数	貧血があつて慢性出血が疑われるときに行なわれる検査です。
血液像(白血球分画)	好中球、リンパ球、単球、好酸球、好塩基球の割合を調べます。
白血球数	細菌感染症や骨髄の造血機能の低下を調べます。
血清鉄	鉄欠乏性貧血等の検査項目です。
ヘモグロビンA1c	糖尿病で高値となります。その他、低血糖(めまい等の原因)の発見にも使われます。
TP(総蛋白)	肝臓や腎臓の働きに異常が生じると、蛋白の代謝が乱れます。
アルブミン	値が低下している場合、肝臓障害や栄養失調などが疑われます。
A/G(アルブミン/グロブリン)比	肝障害、ネフローゼ症候群、悪性腫瘍などの可能性を調べます。
GOT(AST)	肝臓、腎臓の細胞に多く含まれ、これらの臓器に異常をきたすと血液中に漏れ出します。
GPT(ALT)	急性肝炎や慢性肝炎、肝硬変などを調べます。
γ-GTP	アルコール性肝障害の診断に重要な検査です。
ZTT(硫酸亜鉛試験)	肝障害時の血清たん白成分の異常を推測するための検査です。
TTT(チモール混濁試験)	肝障害時の血清たん白成分の異常を推測するための検査です。
ALP(アルカリホスファターゼ)	胆道の閉塞や狭窄のときに高値となります。
ChE(コリンエステラーゼ)	肝機能障害の程度が早くわかります。
LDH(乳酸脱水素酵素)	心筋梗塞、ウイルス性肝炎、骨髄性白血病などの疾患時に臓器の破壊が起きると血中に多く認められるようになります。
総ビリルビン	肝機能障害や胆管障害があると、血中ビリルビンが増加します。
BUN(尿素窒素)	腎臓の働きが低下すると、尿素窒素の値が高くなります。
クレアチニン	腎機能障害、前立腺肥大、膀胱炎等の尿路閉塞疾患を調べます。
カルシウム	副甲状腺機能亢進症、多発性骨髄腫、骨代謝の異常を調べます。
尿酸	痛風のほかに、尿路結石、腎障害、腎尿酸結節、腎不全、尿毒症等の疑いがあるか調べます。
アミラーゼ	膵炎や膵臓がんなど膵臓の病気を調べます。

受診特典

- 健診終了後に、オークラフロンティアホテルつくばにてご利用いただけるお食事券をお渡しいたします。
- 5回受診ごとにオプション1つを無料追加いたします。
- 駐車場無料サービス券をお渡しいたします。
- フリードリンクサービス(すべての検査終了後)が、ご利用いただけます。

検査項目	検査内容
心機能	CPK(クレアチンフォスホキナーゼ) 高値の場合、狭心症や心筋梗塞が疑われます。また、筋ジストロフィー、甲状腺機能低下症、脳梗塞でも高値となります。低値の場合は、甲状腺機能亢進症、高ビリルビン血症等が疑われます。
生化学的検査	総コレステロール 動脈硬化や心臓病、高血圧、腎臓病、糖尿病等の診断や経過の判定に用いられます。
脂肪代謝	中性脂肪 高値の場合は動脈硬化性疾患(狭心症、心筋梗塞、脳卒中等)の疑いが、低い場合には栄養障害等の病気が考えられます。
	HDLコレステロール いわゆる善玉コレステロールです。低値の場合、動脈硬化が進み狭心症や心筋梗塞を引き起こしやすいことがわかっています。
	LDLコレステロール いわゆる悪玉コレステロールです。動脈硬化を引き起こす原因とされています。
糖尿	空腹時血糖 高値の場合は糖尿病、甲状腺機能亢進症、肝臓、肝硬変、肥満等が、低値の場合はインスリンノーマ、糖尿病、下垂体機能低下症等が疑われます。
血清学的検査	CRP(C反応性タンパク) 炎症の早期診断、組織崩壊性疾患の判断に用いられます。
	RF(リウマチ因子) 関節リウマチの診断補助、リウマチ以外の関節炎をおこす疾患との鑑別目的で用いられます。
検査	RPR法 梅毒検査です。
	TP抗体 梅毒検査です。
	ABO式血液型・Rh式血液型 一般的な血液検査です。
	HBs抗原・HCV抗体 B型およびC型肝炎ウイルスの検査です。
腫瘍マーカー	α-フェトプロテイン(AFP) 肝臓、肝硬変、肝炎で高値となります。とくに肝臓の指標として重視されています。肝臓以外の癌でも上昇します。
	癌胎児性抗原(CEA) 大腸癌、胃癌で高値となります。そのほか肝臓癌、胆道癌、食道癌、乳癌、子宮癌、慢性肝炎、肝硬変、閉塞性黄疸、胆石症、消化管潰瘍などを疑うことができます。
身体測定	身長・体重・胸囲・肥満度(BMI)・体脂肪率
眼科系検査	視力検査・眼底検査・眼圧検査
聴力検査	オーゾメータ法
肺機能検査	スパイロメータ法肺活量測定(1秒率・その他)
循環器系検査	血圧測定・心電図
超音波検査	肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・その他
胃部X線検査	
胸部X線検査	
問診	看護師による検査前コンサルテーション
診察	医師によるコンサルテーション

オプション 検査項目

検査項目	検査内容
胃・十二指腸カメラ	胃癌、胃潰瘍、十二指腸潰瘍の検査(経鼻法・経口法選択可能)
ユービット	ピロリ菌検査(尿素呼吸検査)
PSA	前立腺癌検査(血液検査)
CA19-9	膵臓癌検査(血液検査)
CA125	子宮癌・卵巣癌検査(血液検査)
BNP	心不全検査(血液検査)
喀痰細胞診	肺癌検査(事前に喀痰を3日間採取していただきます。専用容器をお送りいたしますので、受診の7日前までにご連絡ください。)
FMD	動脈硬化検査
骨密度測定	骨粗鬆症検査